

防犯対策（梅雨号）



令和6年6月1日発行
(公社)滋賀県防犯協会



令和6年3月からSNSを通じた投資名目の金融商品詐欺は「SNS型投資詐欺」として特殊詐欺とは別の手口に計上されています。滋賀県内では幅広い年齢層にわたり、SNS型投資詐欺やSNS型ロマンス詐欺が発生しており、被害金額も高額にのぼっています。

【SNS型詐欺の被害件数・被害額】
「SNS型投資詐欺」4月末累計5件
約4億3,194万円

▼著名人の名前をかたるなどして、投資すれば利益が得られるものと誤信させ、投資アプリ等に誘導するなどし、虚偽の利益を表示するなどにより心理的安心感を与え、架空の投資を継続させながら、投資名目やその利益の出金手数料名目などで金銭をだまし取るもの

「SNS型ロマンス詐欺」4月末累計41件
約2億6,723万円

▼投資名目36件約2億6,112万円

恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭をだまし取るもの

▼その他のロマンス等名目5件約611万円
恋愛感情や親近感を抱かせながら架空の事実を口実とし、交際の継続等を前提とした各種名目で金銭等をだまし取るもの

◎対策のポイント

- 【SNS型投資詐欺】
- ① 必ず儲かる「投資は絶対」にあり得ない
 - ② 投資広告や専門家グループの誘いに乗らない

③ 一人で判断せず証券会社や金融機関に確認する【SNS型ロマンス詐欺】

① お金の話が出たら必ず家族や警察に相談
② 他のメッセージアプリに移行しない

③ 直接会っていない相手にお金を送らない
SNS型詐欺が増加する一方でオレオレ詐欺、還付金詐欺等の固定電話を入口とした特殊詐欺が増加しています

● 息子や孫を名乗ったオレオレ詐欺が急増中
事前にこんな電話が

「もしもし俺、〇〇(息子や孫の名前)やけど」
今風邪ひいて病院来てる」のどの調子が悪い」
携帯電話を間違えて洗濯してしまったので別の携帯電話から電話している」

● 還付金はATMでは受け取れません

自宅の固定電話に市役所職員や税務署職員等を名乗る者から「医療費(税金)の還付金があります」などと電話がかかってくる

本日であれば手続きが出来るので急いでください」
金融機関や量販店のATMに今すぐ行ってください」
等と言ってATMに誘導、別の口座へお金を振り込ませます

◎対策のポイント

被害者の多くは聞いたことのある手口でもだまされています。必ず家族や知人に確認しましょう

不審な電話に出なくてもいいように、留守番電話設定

定や詐欺電話等を自動でブロックする優良防犯電話」を活用しましょう

防犯協会では、6月から滋賀県電器商業組合などと優良防犯電話の購入補助キャンペーンを実施します。詳しくは「優良防犯電話で詐欺撃退キャンペーン」のチラシをご覧ください



自動車に施錠していても盗まれています！
(自動車盗の4月末件数21件)

●新たな手口「CAN(きゃん)インベーター」

ここ数年相次いでいた「サレーアタック」という手口は、玄関などに置かれているスマートキーからでている微弱な電波を特殊な機器でキャッチし、リレーのように車まで中継することでロックを解除するものでした。この被害を防ぐため、缶の中に鍵を入れて保管する手法が採られていましたが、新たな手口では全く効果のないものとなっているのです。

この新たな手口「CANインベーター」とは、車のフロント左前部分から車の通信システムに関する配線を引き張り出し、特殊な装置とつなげることにより、通信システムに侵入してドアロックを解除するための信号を送る仕組みで、車の制御をつかさどる「CAN(きゃん)」という通信システムに侵入して「乗っ取る」ことから、「CANインベーター」と呼ばれています。

全国的にもこの手口で、海外でも人気の高い「ランドクルーザー」「アルファード」や「ロクサス」など国産高級車が狙われており、窃盗グループが組織的に盗んだあと海外に不正輸出されている疑いがあるということです。滋賀県でも被害の67%はこの手口によるものとなっています。

◎対策のポイント

盗難対策としては、ハンドルロックやタイヤロックといった物理的に車を動かさなくする対策が有効です。窃盗グループが「盗みにくい」とか「盗むのに時間がかかるかな」と思わせるような対策が効果的で、対策を複数講じることがより有効です。

ハンドルロック



タイヤロック

